

平成 28 年 6 月 30 日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社
(コード番号 8309 東名)
三井住友信託銀行株式会社

京都銀行、群馬銀行及び横浜銀行との業務提携契約の締結について
～スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社への京都銀行及び群馬銀行の出資～

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役社長:北村 邦太郎)の子会社である三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:常陰 均、以下「三井住友信託銀行」)は、本日、株式会社京都銀行(代表取締役頭取:土井 伸宏、以下「京都銀行」)、株式会社群馬銀行(代表取締役頭取:齋藤 一雄、以下「群馬銀行」)及び株式会社横浜銀行(代表取締役頭取:川村 健一、以下「横浜銀行」)との間で、横浜銀行と三井住友信託銀行が共同で設立した資産運用会社「スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社」(以下、「スカイオーシャン・アセットマネジメント」)への京都銀行及び群馬銀行の出資を含めた業務提携契約を締結することを決定しましたのでお知らせします。

1. 業務提携の理由

横浜銀行と三井住友信託銀行は、お客さまの資産形成を支援する活動をより一層強化するため、平成 26 年 10 月に業務提携契約を締結し、中長期的かつ安定的な資産運用に資する投資商品を設定・運用する資産運用会社スカイオーシャン・アセットマネジメントを平成 26 年 11 月に設立しました。さらに、資産運用事業を強化し、付加価値の高い商品・サービスを幅広いお客さまに提供するため、業務提携先の拡大を検討してきました。

京都銀行と群馬銀行は、資産運用業務におけるコンサルティング営業力の強化に向けて、顧客ニーズに合った商品提案力の向上を図るため、業務提携を含めた強化策を検討してまいりました。

今回、各社のニーズが合致し、資産運用力と販売網の強化によってお客さまへのサービス向上が期待できると判断したことから、本提携に至りました。

2. 業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

- ・ スカイオーシャン・アセットマネジメントが設定・運用する中長期的かつ安定的な資産運用に資する投資商品を、京都銀行と群馬銀行に提供します。
- ・ 三井住友信託銀行は、これまで培った「コア&サテライト運用戦略」に基づく投資商品販売に関するノウハウを、京都銀行と群馬銀行に提供します。

(2) 株式の譲渡

横浜銀行は所有するスカイオーシャン・アセットマネジメント株式 26%を、三井住友信託銀行は所有するスカイオーシャン・アセットマネジメント株式4%を譲渡し、京都銀行と群馬銀行がそれぞれ 15%ずつ取得します。

【三井住友信託銀行の譲渡株式数等】

譲渡前所有株式数	20,400株（発行済株式総数比34%）
譲渡株式数	2,400株（発行済株式総数比4%）
譲渡後所有株式数	18,000株（発行済株式総数比30%）

【スカイオーシャン・アセットマネジメントの株主構成】

	現状	本件完了後(予定)
横浜銀行	66%	40%
三井住友信託銀行	34%	30%
京都銀行	—	15%
群馬銀行	—	15%

(3) スケジュール

平成28年7月1日(予定)	業務提携契約締結
平成28年7月14日(予定)	株式譲渡契約締結及び株式譲渡

3. スカイオーシャン・アセットマネジメントの概要(平成28年3月末時点)

商号	スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社
本店所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目1番1号 横浜銀行本店ビル内
事業内容	投資運用業(投資信託委託業)
設立年月日	平成26年11月25日
資本金	3億円
株主	横浜銀行66% 三井住友信託銀行34%
代表者	代表取締役社長 池田 鉄伸 代表取締役副社長 神戸 敏之

4. 業績への影響

本件による平成29年3月期の三井住友トラスト・ホールディングス及び三井住友信託銀行の業績予想の変更はございません。

以上